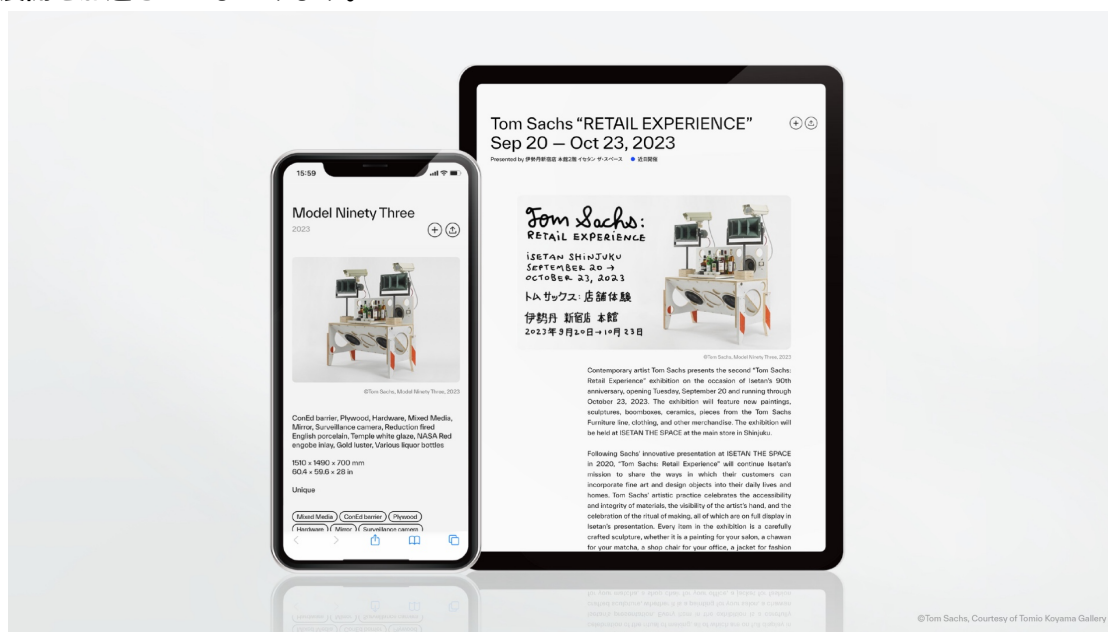


アート特化型 PR プラットフォーム「MARPH」、グローバル対応へ 日英バイリンガル対応開始、海外アーティストの参加が可能に

第一弾アーティストは、ニューヨークを拠点に国際的な活動を展開する Tom Sachs
9/20 より伊勢丹新宿店にて開催する「トム・サックス：店舗体験」の情報が閲覧可能に

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム：3922）は、2023年9月19日（火）、運営するアート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」（読み：マープ）のβ版において、海外アーティストの参加が可能となるアップデートを実施し、サイト内言語が日英バイリンガルで表示可能となりました。

今冬から来春にかけては、海外ギャラリーの参加を可能とするアップデートも予定しており、「MARPH」のグローバル展開を加速させてまいります。



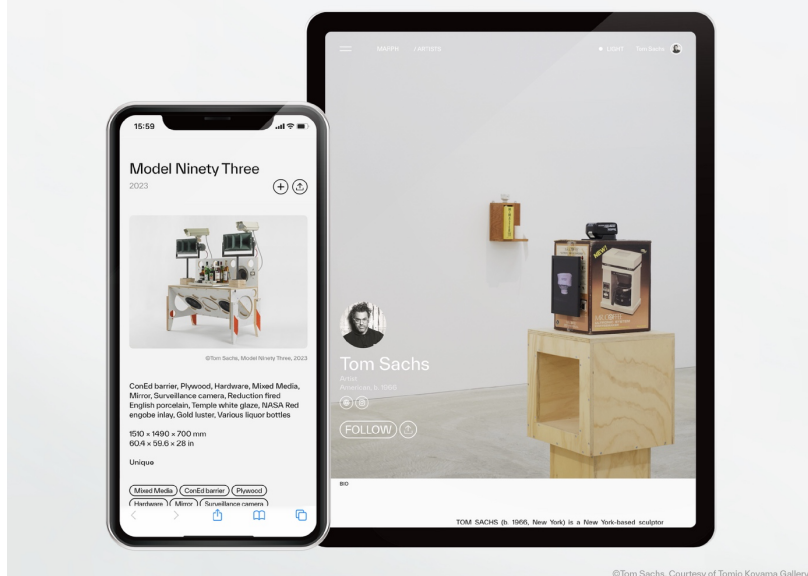
MARPH「トム・サックス：店舗体験」展示ページ

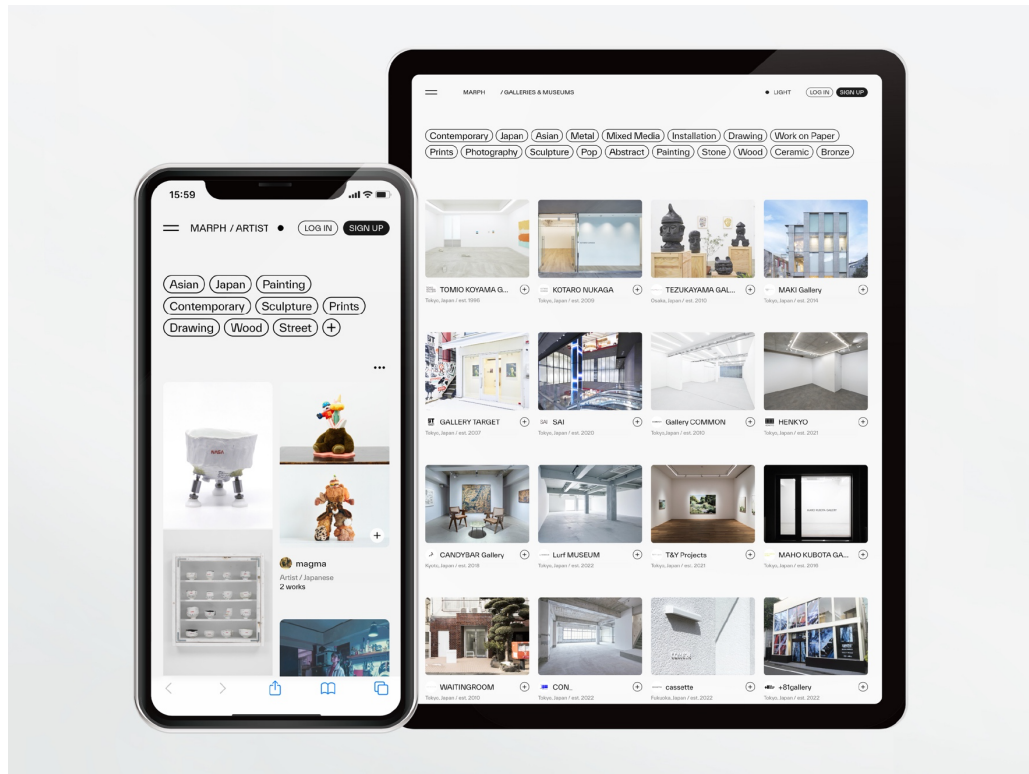
<https://marph.com/exhibitions/E-b5c98d32-4ec8-4221-a017-1186b70521bf-64ec4d30178192.01166237>

海外アーティスト発の情報も MARPH でもっと身近に。MARPH 海外アーティスト対応

アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」が日英のバイリンガル対応となり、海外アーティストの参加機能が追加されました。

本機能を活用する第一弾は、ニューヨークを拠点に活動するコンテンポラリーアーティスト、トム・サックス（<https://marph.com/artists/tomsachs>）。9月20日（水）から10月23日（月）まで新宿伊勢丹店 2F の ISETAN THE SPACE で開催する「トム・サックス：店舗体験」の展示ページを MARPH 上に開設し、会場で展示される一部の作品が MARPH 上で閲覧可能となります（販売は行いません。販売は全て伊勢丹新宿店で可能です）。また、2019年に東京オペラシティ アートギャラリーで開催された「ティーセレモニー」と、小山登美夫ギャラリーで開催された「Smutshow」や「茶碗」などの過去展示についても、MARPH 上にて一部の作品のアーカイブビューが可能となります。





<アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」について>

「MARPH」は、アーティストやギャラリー、ミュージアム等が、個展やイベントなどの情報を、直感的なユーザーインターフェースと、アートに特化した情報テンプレートを通して、広報ノウハウを持たずしても、誰でも簡易的にプレスリリースを作成・配信できるサービスです。

MARPH (β版) : <https://marph.com>

2022 年 6 月の β 版ローンチ以降、国内の約 100 名のアーティスト、約 30 のギャラリーにご参加いただき、約 50 件のプレスリリースを配信してまいりました。今回の海外アーティストアカウントの対応及びバイリンガル対応をきっかけに、来年以降は強くグローバルを意識し、グローバルで支持されるアートプレスリリースプラットフォームとしてサービスを展開してまいります。

MARPH

PR TIMES サイトトップにアートコンテンツが登場。MARPH と PR TIMES の連携が開始

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」サイトのトップページに「MARPH」に掲載されているアート情報への導線を開設しました。これにより、「MARPH」で発信されたアーティストやギャラリー発のプレスリリースへ「PR TIMES」サイト右側のエリアに新設されるバナーリンクから遷移可能となります。

「PR TIMES」は、報道機関向けの発表資料（プレスリリース）をメディア記者向けに配信するとともに、「PR TIMES」およびパートナーメディアに掲載し、生活者にも閲覧・シェアされています。利用企業数は 8 万 3000 社を突破、国内上場企業 54%超に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者 2 万 5000 人超、サイトアクセス数は月間約 7500 万 PV、配信プレスリリース件数は累計 100 万件を超えています。

(「PR TIMES」: <https://prtimes.jp/>)

多くのメディアや生活者が訪れる「PR TIMES」に「MARPH」のコンテンツがリンクされることで、アート関連情報に興味を持ち「MARPH」を訪れる方が増えることを期待しています。



株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PR の民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業社数は 8 万 3000 社を超え、国内上場企業の 54% 超に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者 2 万 5000 人超、サイトアクセス数は月間 7500 万 PV 超、プレスリリース件数は月間 3 万 3000 件超、累計で 100 万件を超えています。全国紙 WEB サイト等含むパートナーメディア 230 媒体以上にコンテンツを掲載しています（2023 年 5 月時点）。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR 活動の設計から実行まで伴走する PR パートナー事業、アート特化型の PR プラットフォーム「MARPH」、「isuta」「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。
また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社グルコースがあります。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES（東証プライム 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005 年 12 月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>) の運営
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」(<https://prtimes.jp/story/>) の運営
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施
- 動画 PR サービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」(<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
- アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」(<https://marph.com/>) の運営
- カスタマーサポートツール「Tayori」(<https://tayori.com/>) の運営
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」(<https://www.jooto.com/>) の運営
- 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」(<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営
- Web ニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>

PR TIMES